

「相談室」通信

発行：西岡病院 医療福祉課 <http://www.nishioka-hosp.jp>

ACP（アドバンス・ケア・プランニング）と

リビング・ウィルについてのお話

ACP（アドバンス・ケア・プランニング）の愛称を『人生会議』といいます

ACPとは、自身がもしもという時のために、望む医療行為や自身の思いを前もって考え、自身に関わるご家族、医療介護従事者等、周りの皆に伝えて皆で共有する自発的なプロセスのことです。

平成30年11月30日に厚生労働省がACPの普及啓発と認知度向上を図り、人生の最終段階における医療やケアについて考える日としてACPの愛称を「人生会議」とし、毎年11月30日を『人生会議の日』としました。

人生会議をご存じですか？

もしものときのために、あなたが望む医療やケアについて、
前もって考え、繰り返し話し合い、共有する取り組みを
「人生会議（ACP:アドバンス・ケア・プランニング）」と呼びます。



興味のある方は医師、看護師、医療ソーシャルワーカーに気軽に声をかけください。

参考資料：厚生労働省「人生会議」してみませんか 自ら望む人生の最終段階における医療やケア
<https://www.mhlw.go.jp/>

話し合いの 進め方(例)



ポイント！！

①話す

日頃から、自分の人生における希望や
医療、生活について家族や知人と話して
おきましょう

②残す

ノートを用意して自分の思いを書き出して
みましょう

自分の思いを書いたノートは、日々大切に
保管してください！

③伝える

信頼できる人は誰ですか？

家族や友人、家族に代わって自分の思いを伝え
てくれる人を選んでおきましょう！

④見直す

何歳でも、気持ちに変化があれば意思の
変更は可能です

記録に残しておくことが大切です！

（ACPサイクル とよひらりんく出典）

リビング・ウィルとは？

延命治療に関する事前指示（要望）のことです。

また、病気の病状や進行に伴い、自分の意思を伝えられない状態になった場合、あなたの代わりに治療やケアを決定・判断してもらいたい人（代理決定者）を誰にするのか決めておく必要があります。

代理決定者に考慮してほしいこと、伝えたい事柄や想いも書いておきましょう。

下図のように、

ご自分の思いや要望を書きとめておく／ノートを作成しております。

いざという時のために前もって、記載しておくことで今後のために良いかもしれません。

地域の方やご両親など、身近な方と少しずつお話をはじめていきませんか。



札幌市豊平区西岡・福住地区在宅医療連携拠点事業推進協議会

 **とよひら・りんく**

Home ごあいさつ 事業案内 活動報告 コラム **療養支援** リンク

とよひら・りんくホームページより無料ダウンロードも可能です
<http://www.toyohiralink.jp/>

訪問薬剤指導
主治医意見書関連
ご自宅でご家族を看取られる方へ
アドバンス・ケア・プランニング(人生会議)
ACP相談シート
ACP導入研修

**1F 地域連携室にて、もしもの時に備える
ノートをご用意しております！！
医療ソーシャルワーカーにお声がけください。
お渡しいたします。**

1F 地域連携室ご案内（売店の向かいです！！）

当院には4名の医療ソーシャルワーカーが配置されております。医療費の心配、病気について不安・心配なことがある、療養中の生活のこと、退院後の生活が心配、医療・福祉の制度が知りたい、介護保険サービスについて聞きたい・・・など

平日 9-17 時 土 9-12 時 の時間帯でご相談を受け付けております。

《病院代表 011-853-8322》岡村／横田／田附／高須賀